

「いのち彩る里 飯南町」

いーなん



飯南町広報 平成25年1月21日 No.97

平成25年

町長 年頭
あいさつ

新春

元旦マラソン



新春 元旦マラソン！
(志々乃村神社)

平成25年
年頭あいさつ

飯南町長 山碕英樹

新年明けまして
おめでとうございます。

町民の皆様には、お健やかに
平成25年の初春をお迎えのことと、
心からお慶び申し上げます。

また、日頃から町政の運営に際
しまして、温かいご理解とご支援
を賜り、厚くお礼申し上げます。

本町において最大の課題
である「定住の推進」につき
ましては、U・Iターンを始
めとして一定の成果は見え
てきておりますが、依然と
して人口の減少が進んでお
ります。一方では、近年急増
傾向にある定住相談者への、
きめ細かな相談やアフター
フォローに対応するため、
定住相談員を増員し定住推
進体制の充実に努めてまい
りました。引き続き、雇用の
場の確保、新規就農者の確
保対策を進めてまいります。

昨年は4月に、飯南町森
林セラピーの取り組みが本
町の森林を活かした癒しと
健康への取り組みとして評
価され、「内閣総理大臣表彰」
を受賞しました。

また、昨年7月から11月
まで開催された「神話博し
まね」は、約73万人の来場者
で賑わいました。本町から
も3団体が、すばらしい歴
史文化芸能を披露され、本
町の魅力を発信していただ

きました。

そして、これに先立ち「飯
南町しめ縄クラブ」の皆さ
んが、日本一の大しめ縄を
出雲大社へ奉納されました。

また、(株)エリーゼ様の
工場が本町に進出していた
だくことになりました。

工場では、超高水圧加工
の特殊技術により玄米の加
工製造を行われるものであ
り、年明けから試運転が開
始されることになっていま
す。働き場が創出できる
ことを大変うれしく思いま
す。また、関連事業の創出な
どの事業拡大が期待される
ところであります。

10月に長崎県で開催され
た全国和牛能力共進会では、
飯南町からの出品牛が優秀
な成績を収められました。
この出品牛の飼養管理や調
教にあたっていただいた「飯
南・G・Y・U・牛会」の皆さん
に敬意を表するとともに、
これからの飯南町の畜産振

興を中心となって担ってい
ただくよう期待しておりま
す。

ダムを活かした水源地域
の自立的・持続的な活性化
に向けた行動計画である「志
津見ダム水源地域ビジョン」
が策定されました。実行組
織として、地域住民の皆様
を中心に構成する「志々を
元気にする会」が結成され
ました。

飯南高校につきましては、
昨年春の入学人数が前年よ
り9名増えて61名と最近で
は最高の入学人数でありま
した。また、保育所の運営に
つきましては、昨年4月か
ら飯南町社会福祉協議会へ
保育事業の業務委託を行っ
ています。

今年も「いのち彩る里
飯南町」の実現に向けて、さ
まざまな分野でこれまでの
取り組みをさらに推し進め
てまいります。

いよいよ今年の春には、
中国横断道「尾道松江線」が
吉田・掛合インターから中
国自動車道まで開通します。

引き続き、本町を目的とし
ておいでいただくために「国
道54号アクシオンプラン」
に沿って様々な取り組みを
実施してまいります。

またこの開通に伴い、現
在国道54号経由の高速バス
路線は、今年の4月から、全
便高速道路を運行すること
とされました。そのため本
町では、新たに三次バスセ
ンターと雲南市吉田町に新
設される「道の駅たたらば
沓番地」までの高速バスへ
のアクセス確保を実施する
ことにいたしました。また、
飯南高校の新たな通学体制
として、新年度から吉田・掛
合方面へスクールバスの運
行を開始することとしてお
ります。

医師や看護師など医療従
事者の確保は引き続き厳し
い状況にあります。住民

の皆さんの福祉の向上のた
めに地域医療の確保に努め
てまいります。

また、保育所につきまし
ては、今年の4月からは土
曜日の全日保育を開始する
こととしておりますし、そ
の他新たなサービスの提供
に向け、社会福祉協議会のお
力をいただきながら努力
してまいります。

さて、日本経済は、国、地
方ともに引き続き厳しい状
況にあります。

そうした中、昨年12月の
衆議院総選挙において、総
定数の3分の2を超える議
席を獲得した自民党と公明
党との連立による第2次安
部内閣が年末に発足しまし
た。

新政権は「危機突破内閣」
と位置づけられ、デフレ脱
却と経済再生に優先的に取
り組むとされています。

新内閣による新たな施策
の動向などにも注視しなが
ら、今後の国の防災・減災対

策や経済対策にも柔軟に対
応し、まちの活力向上に努
めてまいります。

本年も「魅力あるまちづ
くり」「定住の促進」「事業の
創出」を施策の柱として、「環
境」「健康」「交流」を連携し、
子どもから高齢者まで誰も
が生き生きと、安心して暮
らすことのできるまちづく
りに全職員一丸となって取
り組んでまいります。

新年が飯南町と町民の皆
様にとりまして、夢と希望
に満ちた幸多い年となりま
すようご祈念申し上げます
で、年頭のあいさつといた
します。

新年明けましておめでとうございます。

師走の石見路を疾走 しおかぜ駅伝に飯南チームが出場

12/9
日

「第21回浜田・益田間駅伝競走大会（しおかぜ駅伝）」が、益田陸上競技場としまねお魚センターの間の9区間、42・195キロのコースで開催され、飯南町の代表チームも出場しました。

大会に向けて夜間練習などを重ねた飯南チームは、県内から全40チームが参加した中で、昨年の18位を上回る12位と健闘しました。



練習の成果を出し切りました



本番へ向け調整する出場選手

ゴール順位

1 出雲	21 三隅
2 松江	22 斐川
3 江津	23 六日市
4 浜田	24 しおさい隠岐
5 益田	25 邑南いわみ
6 奥出雲	26 弥栄
7 韋駄天雲南	27 美都
8 出雲大社	28 宍道
9 雲州平田	29 桜江
10 雲南三掛吉	30 八雲
11 鹿島	31 玉湯
12 飯南	32 安来・伯太
13 金城	33 匹見
14 どじょこ安来	34 旭
15 美保関	35 邇摩
16 邑南瑞穂	36 柿木
17 西郷	37 安来・広瀬
18 大田	38 八束
19 津和野	39 美郷
20 日原	40 川本

サンタさんとの楽しいひととき 赤名保育所クリスマス会

12/21
金



子どもたちからサンタさんへプレゼント

今年もクリスマスシーズンにあわせて、町内各保育所でクリスマス会が開催されました。赤名保育所で行われたクリスマス会では、サンタクロースが子どもたち一人一人に「良い子にしていたね」と語りかけながらプレゼントを手渡していました。また、子どもたちも歌や手作りのプレゼントを用意して、サンタクロースとの交流を楽しんでいました。

飯南高校報道部・書道同好会 全国高等学校総合文化祭への出場権を獲得

飯南高校の報道部と書道同好会が島根県大会で優秀な成績を収め、来年長崎県で開催される「全国高等学校総合文化祭」へ出場することが決定しました。

報道部

第16回島根県高等学校総合文化祭

【ビデオメッセージ部門】

第1位「さあ、これからだ！」

第2位「縁を紡ぐ」

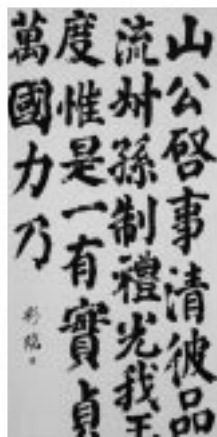
【アナウンス部門】

第2位 高尾 真那美さん

ビデオメッセージ部門2作品と

アナウンス部門の1名が全国大会へ出場します。書道同好会 第45回島根県高校書道展 全国大会推薦作品及び奨励賞 松田 彩さん

松田さんの作品



子どもたちの未来を考える 保小中高一貫教育講演会

12/9
日



教育について語り合いました

新春の走り初め 元旦マラソン

1/1
火

新春の恒例行事となっている志々公民館主催の「元旦マラソン」が、さつき会館周辺で開催されました。爽やかな青空と一面の銀世界が広がる凛とした空気の中、参加者はスタートの志々乃村神社前からゴールのさつき会館までのコースを、今年一年の無病息災を願いながら思い思いのペースで駆け抜けていました。



無病息災を願ってダッシュ！

日本トップのスキーヤーに教わる いいなんナシヨナルデモキャンプ

12/22
土



丸山選手の指導に耳を傾ける子どもたち

町内の小中高生とスキークラブに所属している選手が参加し、全日本技術選手権大会3連覇中の丸山貴雄選手ら日本トップクラスのコーチ陣から、スキーの技術はもちろんのこと、スキーの楽しさも学びました。参加した子どもたちは、コーチのように日本トップの選手になることを夢見て、熱心に指導に耳を傾けていました。

スキー技術の向上と、将来へ向けて選手の発掘・育成を行うことなどを目的としたスキー教室が、琴引フォレストパークスキー場で開催されました。



スキーの楽しさも学びました

ま

ちづくり条例制定を目指した
取り組みをはじめます

まちづくり条例って何？

この条例は、住民自治に基づく自治体運営の基本原則を定めるものです。現在、全国の多くの自治体において制定されており、その名称は自治基本条例、住民協働条例など様々ですが、主に次のような項目が規定されています。

他の自治体で規定されている
まちづくり条例の主な内容

- ①まちづくり（行政運営）の方向性、将来像
- ②町民の権利と責務（情報を知る権利、町政への参加権、自治を推進する責務など）
- ③自治体（首長・議会・職員）の責務
- ④町民協働の仕組み、NPOへの支援等
- ⑤分野別の施策の方向性など

なぜまちづくり条例制定に取り組むの？

地方分権の推進とともに、自治体には自己決定や自己責任が求められる、地域独自の考え方に基つき運営に取り組む時代となっています。また、地域課題の多様化や厳しい財政状況のなか、様々な課題を乗り越えるためには、町民、議会、行政など多様な主体が力をあわせてまちづくりに取り組んでいく必要があります。

そのため、自治体運営の基本理念や基本原則など、まちづくりの仕組みとルールを明らかにし、全町民で共有していくために、それらを整理した条例（まちづくり条例）の制定を目指すものです。

今後の取組は？

飯南町では今後、講演会の開催や住民検討委員会の立ち上げなど、まちづくり条例の制定に向けた取り組みをはじめます。

【お問い合わせ】
企画財政課企画担当
電話 76・2864

援

護事業功労者として
厚生労働大臣表彰を受賞



水間廣信さん(町区)

多年にわたり飯石郡遺族連合会事務局長や戦没者遺族相談員として、戦傷病者、戦没者遺族、未帰還者留守家族等の援護事業に携わり、その功績が顕著であるとして、厚生労働大臣表彰を受賞されました。

交

通指導員を
委嘱しました



小林伸之さん(顧問)



藤原昭男さん(志々)

平成25年1月1日付で、次の4名の方を飯南町交通指導員として委嘱しました。
任期は2年間です。



田部高久さん(来島)



日高敬二さん(赤名)

ど

ぶろく・果実酒特区に
認定されました

11/30
金

特区の概要

このたび認定された構造改革特別区域計画（生命地域・飯南町）どぶろく・果実酒特区は、飯南町内（特区内）において、農家民宿や農家レストラン等を営む農業者が、自らが生産した米・果実を原料としてどぶろく・果実酒を作るための製造免許を申請した場合、酒税法に規定する年間最低製造数量基準（年間6キロリットル）を適用しないというものです。

この特例を活用し、地域資源を活用した伝承料理や地域文化に触れる機会の拡大、農村体験などの都市農村交流を推進します。

地

域おこし協力隊
新メンバー紹介

1月から地域おこし協力隊に新メンバーが加わりました。赤名の酒づくり交流館を拠点とした地域活性化、また、飯南町での日本酒醸造技術継承などに取り組んでいます。



三島 崇 暁
みしま たかあき
(千葉県から転入・飯南町出身)

【注意!!】
飯南町全域が構造改革特別区域法で設けられた「酒税法の特例」の認定を受けましたが、だれもが自由にどぶろくを製造できるわけではありません。
「酒税法にもとづく製造免許を取得しなければどぶろくを製造できない」などの通常の規制は適用されますのでご注意ください。

【お問い合わせ】
企画財政課企画担当
電話 76・2864

志

津見ダム水源地域ビジョン
推進委員会を開催しました

12/18
火



水源地域ビジョン推進委員会の様子

志津見ダム完成後の周辺地域活性化を目的として策定した「志津見ダム水源地域ビジョン」の推進委員会第2回が「さつき会館」で開催され、今年度計画した13項目のアクションプランの実施状況や来年度の計画について議論を行いました。

事務局から報告のあった課題やアンケート調査の結果を踏まえ、広報エリアの拡大や散策道及び志津見ダムのビューポイント整備の必要性などの意見が出されました。来年度の取り組みとして、他ダムとの連携や尾道松江線から志津見ダム周辺地域へ誘導する案内標識の検討などが提案され、国・県・町・地域が一体となって取り組むことを確認しました。

志津見ダム水源地域ビジョン推進委員会 委員 ※敬称略

山崎 英樹 (委員長)	飯南町長
山下 潔	志津見ダム周辺活性化総合整備推進委員会 会長
藤原 悟	志津見ダム周辺活性化総合整備推進委員会 副会長
藤原 昭男	志津見ダム対策同盟会 委員長
天津 芳郎	島根県 土木部斐伊川神戸川対策課長
植田 充弘	島根県 雲南県土整備事務所長
館 健一郎	国土交通省 中国地方整備局出雲河川事務所長

「志津見ダム水源地域ビジョン」とは
志津見湖周辺に整備された施設や水源地域が有する歴史・文化・豊かな自然などの地域資源を有効に活用し、志津見ダム周辺地域の活性化を行うことを目的として、平成24年3月に策定しました。向こう10年間で39項目のアクションプランを実施します。
アクションプランの企画・支援組織として、平成24年4月に「志々を元気にする会」を立ち上げ、志津見ダム周辺地域の活性化に取り組んでいます。

生きがい村

保健 医療 介護 福祉

推進センター

●飯南病院 電話72・0221 ●来島診療所 電話76・2309 ●保健福祉センター 電話72・1770



正常ルート
誤嚥ルート

飲み込む機能が低下すると食事のときにむせる・呼吸が苦しい・口の中に食べ物が溜まる・食事に時間がかかるといった症状がみられる。誤嚥性肺炎は、誤嚥（えん）によって起こることがよくあります。誤嚥とは口の中の唾液、たん、食べ物、気管の中に入り込むことです。この誤嚥により口の中の中の細菌が肺まで到達し肺炎を引き起こすことが知られてきました。

高齢者の肺炎は、誤嚥（えん）によって起こることがよくあります。誤嚥とは口の中の唾液、たん、食べ物、気管の中に入り込むことです。この誤嚥により口の中の中の細菌が肺まで到達し肺炎を引き起こすことが知られてきました。

誤嚥性肺炎にご注意を！

今年も飯南病院・来島診療所職員一同一丸となって地域医療に取り組みます。よろしくお願い致します。

今月は「誤嚥性肺炎」についてお知らせします。日本人の死亡原因は三大疾病である悪性新生物（がん）、心疾患、脳血管疾患に続き4位に肺炎があり、90歳以上では死亡原因第2位に順位があります。

高齢者の肺炎は、誤嚥（えん）によって起こることがよくあります。誤嚥とは口の中の唾液、たん、食べ物、気管の中に入り込むことです。この誤嚥により口の中の中の細菌が肺まで到達し肺炎を引き起こすことが知られてきました。

飲み込む機能が低下すると食事のときにむせる・呼吸が苦しい・口の中に食べ物が溜まる・食事に時間がかかるといった症状がみられる。誤嚥性肺炎は、誤嚥（えん）によって起こることがよくあります。誤嚥とは口の中の唾液、たん、食べ物、気管の中に入り込むことです。この誤嚥により口の中の中の細菌が肺まで到達し肺炎を引き起こすことが知られてきました。

こんにちは
中山間地域研究
センターです。

センター図書室へ お越しください

●中山間地域研究センター
電話0854・76・2025
●ホームページ
<http://www.pref.shimane.lg.jp/chusankan/>

毎日寒い日が続きますね。
そんな日は暖かい部屋で読書に勤しむっていうのも良いのではないのでしょうか。
センター図書室は毎日朝9時から夕方5時まで開室して、皆さんのお越しをお待ちしています。
暖房の効いたぽかぽかの部屋で、読書をしたり勉強をしたり、是非お気軽にご利用ください。
図書室の隣にはセンターの研究概要などを紹介する展示コーナーもありますので、お越しの際は是非ご覧ください。



新着図書コーナー

新着図書を少し紹介します。
・棕鳩十シリーズ
（名犬物語～小鳥物語まで全12巻）
・地域再生―行政に頼らない「むら」おこし―豊重哲朗 著
・奥出雲からの挑戦
よみがえった過疎の町 長野 忠
「奥出雲からの挑戦」出版会編著
・日本人はどう住まうべきか
養老孟司／隈 研吾 著
・人里に現れるクマ
三浦慎吾監修
・2100年、人口3分の1の日本
鬼頭 宏 著
・古事記誕生 工藤 隆 著
※他にも多数入荷してます。



展示コーナー

俳句・短歌

琴峯華俳句会

会員作品抄

・老どちの昔話や年惜む
・あれも買いこれも買いたし年の暮
・着ぶくれて路地ゆく蠅に薄日射す
・爪跡も癒ぬ被災地雪の聖夜
・九十路は末踏の径や花ハツ手
・売り出しの広告派手に年の暮
・年用意終へて安堵の墓参り
・町師走自愛の杖を伴侶とし

石田 シヅカ
奥野 王青
垣内 良野
佐々木 康子
源 雨光
政本 進美
森 征子
垣内 峯雅

赤名短歌会

十二月詠草

・もう一人のわれの心を手繰るとき冬のひかりのシリウス荒るる
・真夜に覚め夫の寝息を確かめて氷雨の音を聞きつつ眠る
・遠くからみんなそろってよく来たなとガンと闘う友は笑顔に
・寒菊の朱きに冬日そそぎをり今朝は明るき音あるやうに
・かりそめに朱の盆におく雪うさぎ南天の目はわれのみを見る
・一筆箋は「雨ニモマケズ」の三行詩文化祭の色紙講師より届く
・TVでは明日の天気は雪だるま急いで買いたる新しいスコップ
・大雪の予報違わず積りたり孫は早やばや任地へと発つ
・賜りしいのちなりけり存へて卒寿の今日も夕鐘をつく
・ふと見れば枯れ枝に着く初雪はあたかも櫻の花と想わる
・久し振りの家族の団らん想いつつ冬葱を穫るあふれるほどに
・笠の上に初雪積もる親鸞の御像に偲ぶる遠流の労苦
・残されしいのちつぎるまで戦争の体験を語り願う平和を

岩佐 恒子
本間 麗子
鳥田 勝信
石田 フクエ
澤田 久美子
澤田 勝登
清原 豊明
三島 久恵
源 光子
難波 幾子
門所 詠子
吉川 暎子
中村 三四二

保健福祉 便 センター り

予防接種を受けましょう

予防接種は、感染予防、発病予防、重症化予防、感染症の蔓延予防などを目的としています。今回は、平成25年3月までに受けていただきたい予防接種についてご案内します。

①小児用肺炎球菌、ヒブ（インフルエンザ菌b型）
対象：初回接種が1歳～5歳未満のお子様
目的：2歳未満の乳幼児で特にリスクが高い、髄膜炎・敗血症・菌血症・肺炎・中耳炎などを予防することを目的としています。

②麻しん（はしか）・風しん第2期

対象：小学校入学前の1年間に相当する年齢のお子様

目的：好発年齢であり、集団生活で蔓延しやすい1～9歳の感染の予防を目的としています。小学校入学時に予防接種を受けたかどうかを確認されます。

③麻しん（はしか）・風しん第3期、第4期【平成20年度から平成24年度までの5年間に限って実施】

対象：中学1年生、高校3年生に相当する年齢のお子様

※平成25年度より麻しん・風しんは第1期（1歳時）、第2期（小学校入学前の1年間）のみが定期接種になります。

目的：妊娠中に発症すると、流産、早産につながる麻しんと、先天性

風疹症候群の発生の危険がある風しんの予防を目的としています。受験、入学の際に、予防接種歴を確認される学校があります。

④子宮頸がんワクチン（HPVワクチン）

対象：中学2年生に相当する年齢のお子様

※1回目、2回目を接種された方は、平成25年3月までに早めに3回目の接種の予約をお願いします。目的：子宮頸がんの予防を目的としています。

予約・お問い合わせは、保健福祉センター保健師までお願いします。なお、詳細については、対象のお子様および保護者の皆様あてにご案内文書を送付しますので、ご覧ください。

飯南高校生の民泊先を募集しています

飯南高校は平成25年度入試より、島根県立高校の中でも「県外の入学生を積極的に受け入れる高校」として表明し、生徒募集を行っています。県外からの入学生は基本的に入寮し学校生活を送りますが、閉寮日に宿泊させていただけるご家庭を探しています。

民泊条件

- 宿泊場所、食事の提供
- プライバシーが確保できる個室の提供
- 民泊料金／1泊3食あたり1500円
- 回数／月1、2回程度（1～2泊を想定）

※学生寮は土日開寮ですが、生徒指導上の観点より月1、2回程度閉寮日を設けます。

都市部の大規模校にはない、きめ細かな少人数指導、豊かな自然の中での暮らし、地域の皆さんとのふれあい等を求めて飯南高校に進学してくる県外入学生を温かく迎えるため、ご協力をお願いします。

- お問い合わせ
飯南高校キラリ！ドリームアップ推進協議会事務局／安部（役場企画財政課）
電話76・2333（飯南高校）

自衛官を募集しています

自衛隊幹部候補生及び技術幹部候補生

一般大学から進む幹部候補生コースです。ここには、海上・航空自衛隊の飛行要員及び海上の技術要員が含まれます。

採用と同時に陸・海・空曹長に任命され、幹部候補生として一定期間の教育を受けた後、3等陸・海・空尉に昇任、幹部自衛官となります。

受付期間

平成25年2月1日（金）～4月26日（金）締切日必着

応募資格

日本国籍を有し、平成26年4月1日現在、20歳以上26歳未満の者（22歳未満の者は大学を卒業した者等（見込みの者を含む）大学院修士課程修了者等（見込み）は28歳未満の者

採用試験

● 第1次試験 筆記試験（飛行要員は筆記試験及び操縦適性検査）
● 筆記試験
平成25年5月11日（土）
● 操縦適性検査
平成25年5月12日（日）（飛行要員希望者のみ）

● 第2次試験
小論文試験・口述試験・身体検査
平成25年6月11日（火）～6月14日（金）のうち指定する日

試験場所

第1次試験受付時に通知いたします。
採用時期
平成26年3月下旬から4月上旬

予備自衛官補

自衛隊の役割の多様化等を受け、民間の優れた専門技能を有効に活用し得るよう予備自衛官制度へ公募制を導入しました。

普段は社会人として、それぞれの職業に従事しながら、必要とされる練度を維持するため訓練招集に応じます。有事には防衛招集に応じて出頭し、平時においても特に必要を認める場合には、災害招集に応じることとなります。

受付期間

平成25年1月9日（水）～4月3日（水）締切日必着

応募資格

● 一般公募
18歳以上34歳未満の者（平成25年7月1日現在の年齢）

技能公募

18歳以上で、国家免許資格等を保有する技能に応じ、53歳から55歳未満の者（平成25年7月1日現在の年齢）

採用試験

● 一般公募
試験期日
平成25年4月12日（金）～4月15日（月）のうち指定される1日

試験場所

陸上自衛隊出雲駐屯地（島根県出雲市）
● 技能公募
試験期日
平成25年4月12日（金）～4月15日（月）のうち指定される1日

試験場所

陸上自衛隊伊丹駐屯地（兵庫県伊丹市）又は陸上自衛隊海田市駐屯地（広島県安芸郡海田町）

採用時期

平成25年7月1日

一般公募

約520名

技能公募

約60名

■ お問い合わせ／自衛隊島根地方協力本部出雲地域事務所
電話0853・21・0831

<http://www.mod.go.jp/pco/shimane>

積雪・凍結時の運転にご注意ください

冬期は凍結によるスリップ事故が増加します。次の点に注意して安全運転をお願いします。

- 出発前に天気、道路状況の確認
- 冬用タイヤの着用、タイヤチェーンの準備
- 速度を控えた安全運転
- 急ハンドル、急アクセル、急ブレーキをしない
- お問い合わせ
赤名駐在所 電話76・2001

申告相談が始まります

所得税の確定申告および町県民税の申告相談受付を行います。

年金や給与だけの方も源泉徴収された所得税が還付される場合がありますので、ご不明な点は事前にお問い合わせください。

申告に必要なもの

印鑑、給与・年金等の支払報告書（源泉徴収票）、生命保険料・地震保険料の支払証明書、国民年金の支

払証明書（領収書）、医療費の領収書、還付先の金融機関・口座番号のわかるもの

※農業所得、営業所得、不動産所得など、その他の所得がある方は、収入および支出内容がわかるよう、整理してからお越しください。

電子申告（e-Tax）を

ご利用ください

会場は非常に込み合います。申

すこやかに12月届出分

新生児
山下 蒼天ちゃん 届出人 地区
ジェシー（上来島）

やすらかに12月届出分

お名前 親族 地区
長谷川 豊様 榮（下赤色）
加藤 安次様 多喜夫（角井）
大江 テルコ様 眞治生（都加賀）
田村 博文様 博香（赤色）
奥野 八千代様 憲明（小田）
長谷川 榮様 千恵（下赤色）
田中 美羽様 栄史（上赤色）
塩田 治雄様（93）和 美（敷波）



今月の表紙

年末年始は雪が続きましたが、元日の朝は爽やかな青空が広がりました。

元旦マラソンスタート前に初詣を行った参加者の皆さんは、どんなお願い事をされたのでしょうか。



まちのスケジュール

2013年 平成25年 2月分
 教育 + 健康・保健 + 文化・体育 + その他

日	月	火	水	木	金	土
1/ 27	1/ 28	1/ 29	1/ 30	1/ 31	1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11 建国記念の日	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	3/ 1	3/ 2

★ 飯南町スキー大会 (琴引スキー場)

★ 頓原中新入生説明会・公開授業

★ 頓原小親子の集い

★ 入所説明会 (桜ヶ台保育所)

★ ほっと。Café ~ベビーマッサージ~ (保健福祉センター)

★ 行政相談 (憩いの郷衣掛)

★ 乳児健診 (保健福祉センター)

★ 入所説明会 (赤名保育所)

★ 保育公開日 (来島保育所)

★ 保育公開日 (桜ヶ台保育所)

★ 赤来中入学説明会

★ 保育公開日 (さつき保育所)

★ 育児サークル スマイルりんご (来島基幹集落センター)

★ 頓原小一日入学 入所説明会 (来島保育所)

★ 赤名小一日入学 保育公開日 (赤名保育所)

★ 来島小授業公開、PTA人権・同和教育研修会

★ 申告相談 (~3月15日)

★ 志々小授業公開

★ 来島小一日入学 ほっと。Café (社会福祉協議会ホール)

★ 子育てサロン こがもちゃん (谷笑楽校)

★ 赤名小授業公開、健康教育講演会

★ 学校保健委員会 (来島小)

★ 育児サークル スマイルりんご (来島基幹集落センター)

し尿汲取り日	
汲取り地区	汲取り日
頓 原 志 々	7日(木)8日(金)
赤 名	2日(土) 4日(月) 20日(水)22日(金)
来 島	12日(火)14日(木)

資源物	
収集地域	収集日
頓 原	20日(水)
赤 来	27日(水)

金属類・粗大物		ガラス類
収集地区	収集日	収集日
頓 原 連 担 地	25日(月)	12日(火)
八 神 連 担 地	27日(水)	14日(木)
頓原・八神連担地以外	26日(火)	13日(水)
赤 名 連 担 地	18日(月)	4日(月)
来 島 連 担 地	20日(水)	6日(水)
赤名・来島連担地以外	19日(火)	5日(火)

※決められた日時をお守りください。 いいしクリーンセンター TEL72-9217

●町の人口5,512人(前月比-7人) ●男性2,585人 ●女性2,927人 ●世帯数2,165戸 H25.1.1 現在
 ※住民基本台帳法の改正により、外国籍の方の人口を含めることになりました。

広報 いーなん 1月号

小さな田舎からの「生命地域」宣言
 いのち彩る里 飯南町